

## 協会の構成員

### ● 正会員(86国立大学)

#### 北海道支部 (7大学)

北海道、北海道教育、室蘭工業、小樽商科、帯広畜産、旭川医科、北見工業

#### 東北支部 (7大学)

弘前、岩手、東北、宮城教育、秋田、山形、福島

#### 東京支部 (12大学)

東京、東京医科歯科、東京外国語、東京学芸、東京農工、東京藝術、東京工業、東京海洋、お茶の水女子、電気通信、一橋、政策研究大学院

#### 関東・甲信越支部 (14大学)

茨城、筑波、筑波技術、宇都宮、群馬、埼玉、千葉、横浜国立、新潟、長岡技術科学、上越教育、山梨、信州、総合研究大学院

#### 東海・北陸支部 (12大学)

富山、金沢、福井、岐阜、静岡、浜松医科、名古屋、愛知教育、名古屋工業、豊橋技術科学、三重、北陸先端科学技術大学院

#### 近畿支部 (13大学)

滋賀、滋賀医科、京都、京都教育、京都工芸繊維、大阪、大阪教育、兵庫教育、神戸、奈良教育、奈良女子、和歌山、奈良先端科学技術大学院

#### 中国・四国支部 (10大学)

鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、鳴門教育、香川、愛媛、高知

#### 九州支部 (11大学)

福岡教育、九州、九州工業、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、鹿屋体育、琉球

### ● 特別会員(4機構)

人間文化研究機構、自然科学研究機構、高エネルギー加速器研究機構、情報・システム研究機構

## 知の列島



## 国立大学協会への道順

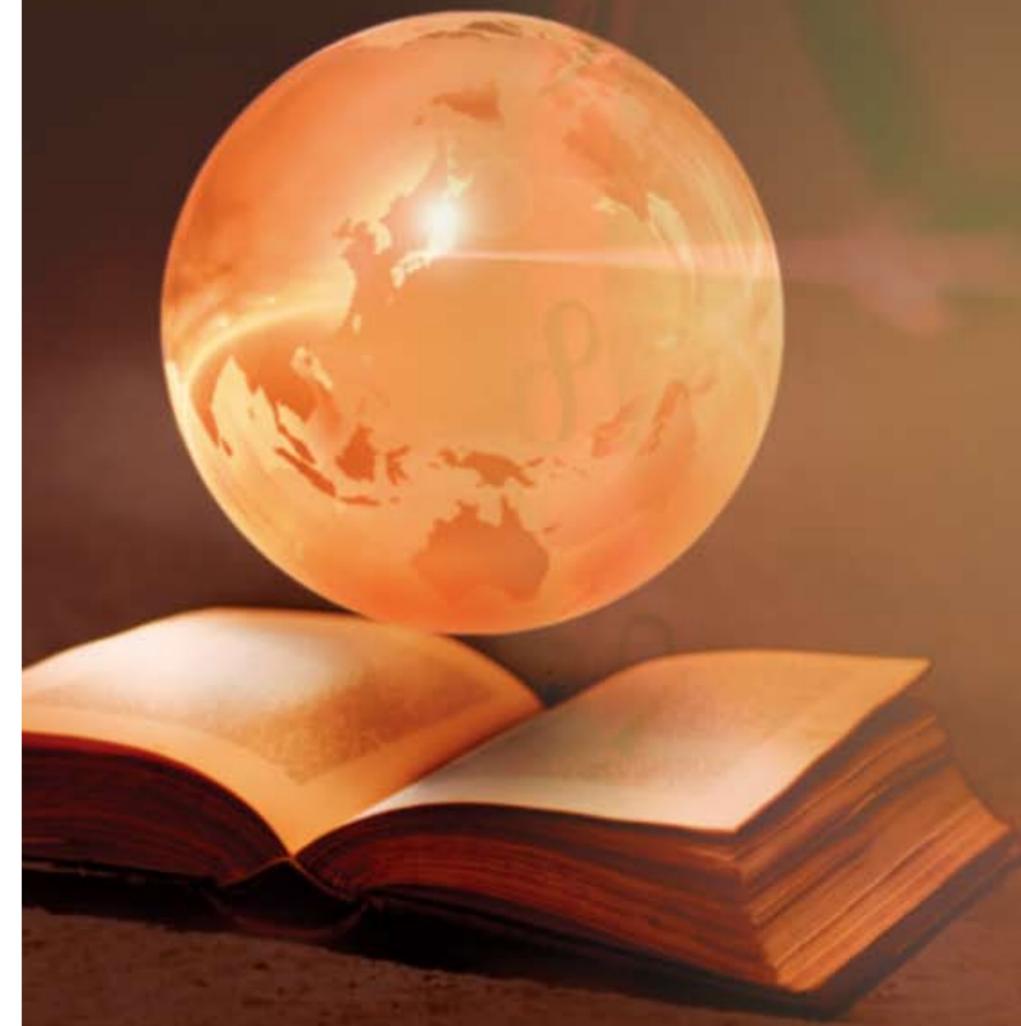


### 交通のご案内

- 東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線/都営地下鉄新宿線  
Z07 I10 S06 神保町駅下車 (A8出口から徒歩3分)
- 東京メトロ東西線  
T08 竹橋駅下車 (1B出口から徒歩4分)
- 首都高速道路  
代官町  
神田橋  
一ツ橋 (5号線のみ) } インターチェンジをご利用下さい。

**社団法人 国立大学協会**  
JANU The Japan Association of National Universities

住 所 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号(学術総合センター4F)  
T E L 03-4212-3506 F A X 03-4212-3509  
U R L <http://www.janu.jp> E-Mail [info@janu.jp](mailto:info@janu.jp)



会長あいさつ

会長 濱田 純一 (東京大学長)



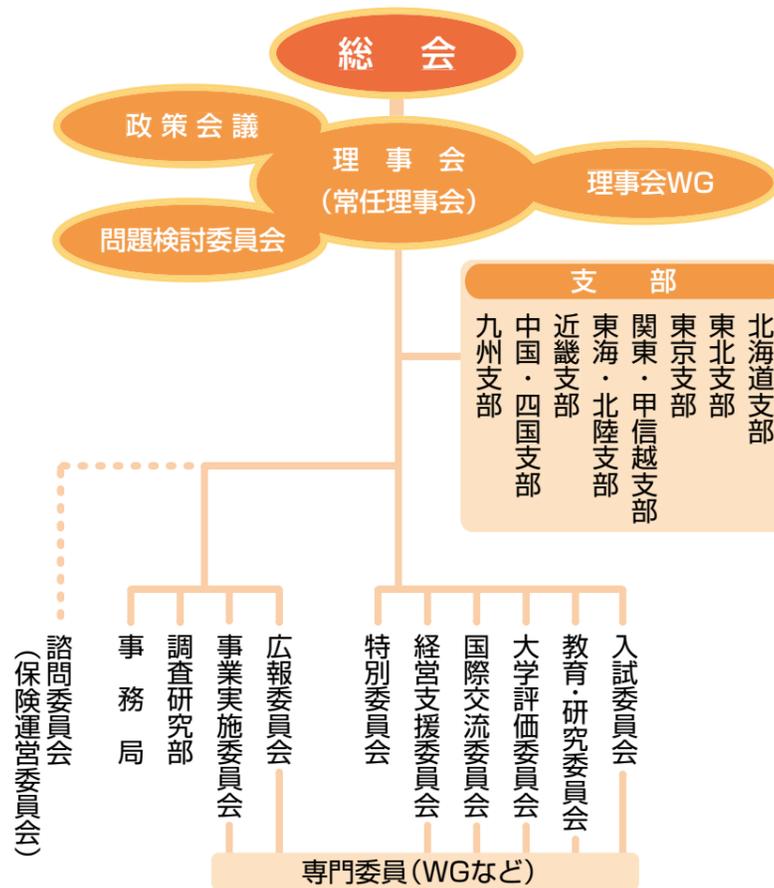
21世紀は「知識基盤社会」であり、その中で、高等教育は、個人の人格形成の上でも、社会・経済・文化の発展・振興や国際競争力の強化などの国家戦略の上でも、極めて重要な役割を果たしています。さらに、地球環境問題や金融危機などグローバルな問題が深刻となる中、これらの課題を克服し持続的に発展していくために、大学を含む高等教育機関の貢献が求められています。このため、各国が高等教育への投資額を増やし、高等教育機関の国際的競争力の強化に努めている一方、OECD諸国の中で日本のみはこれを減少させており、「科学技術創造立国」日本の基盤は揺らぎつつあります。今後とも、日本が持続的に発展していくためには、高等教育への一層の投資が必要です。国立大学協会は、公・私立大学団体とも連携しながら、高等教育への公的な投資の拡充や、寄附税制の充実のために、全力を尽くしたいと考えております。

このような国際的競争の環境の中で、日本の国立大学は、世界レベルの競争に参画する「ナショナルセンター」としての役割と、地域や社会の発展に貢献する「リージョナルセンター」としての役割とを担っていく必要があります。国立大学はこれまで、卓越した研究とそれを反映した教育によって優れた人材を世界に輩出する一方、地域を支える様々な高度専門職人材を育成する中核となり、同時に地域の知の拠点となってまいりました。特に法人化以降、各国立大学は、その理念・特色を意識しながら経営戦略の確立や教育研究の活性化、学生支援の充実、産学連携や地域貢献の促進など様々な改革に必死に取り組んでおります。国民の教育の機会均等を保障するという重要な機能を保ちつつ、この必死の取組が財政的な要因で頓挫することのないよう、本協会としても引き続き各大学の取組を「可視化」することに努め、政府や社会の皆様、国立大学に対する理解を深めていただき、国立大学のより一層の発展を図っていきたくと考えております。

経済情勢が深刻化し、不安や閉塞感が社会に広がっていますが、こうした時にこそ、知の拠点として未来を照らす、国立大学の果たすべき役割は大なるものがあります。国立大学にとって、2009年度は第1期中期目標・計画の最終年度であり、かつ第2期中期目標・計画を策定し新たな段階への一歩を踏み出す年でもあります。このような状況を踏まえ、更なる飛躍を遂げるべく、一層の努力を重ねてまいります。

今後とも全国の国立大学へのご支援ならびに本協会への温かいご指導をお願い申し上げます。

組織図



役員等名簿

役員	氏名	所属
理事(会長)	濱田 純一	【東京大学長】
理事(副会長)	井上 明久	【東北大学長】
理事(副会長)	丸本 卓哉	【山口大学長】
理事(副会長)	鷺田 清一	【大阪大学長】
理事(常務理事)	早田 憲治	【国立大学協会事務局長】
理事	佐伯 浩	【北海道大学長】
理事	佐藤 一彦	【室蘭工業大学長】
理事	遠藤 正彦	【弘前大学長】
理事	宮田 亮平	【東京藝術大学長】
理事	山田 信博	【筑波大学長】
理事	鈴木 邦雄	【横浜国立大学長】
理事	西頭 徳三	【富山大学長】
理事	濱口 道成	【名古屋大学長】
理事	成瀬 龍夫	【滋賀大学長】
理事	松本 紘	【京都大学長】
理事	浅原 利正	【広島大学長】
理事	一井 眞比古	【香川大学長】
理事	有川 節夫	【九州大学長】
理事	片峰 茂	【長崎大学長】
理事	鷺山 恭彦	【東京学芸大学長】
監事	出塚 清治	【公認会計士】

会長補佐	氏名	所属
	相良 祐輔	【高知大学長】
	下村 輝夫	【九州工業大学長】

事業内容

●わが国の高等教育政策等に関する政策立案・提言、意見表明等

- ・高等教育・学術研究政策等に関する諸課題について調査研究、政策提言
- ・高等教育・学術研究や国立大学を巡る諸課題に関するセミナー等の実施

●国立大学の質の高い教育・研究の実施と社会貢献を推進するための環境整備

- ・国立大学の入試に関する調査・検討、入試実施要領等の検討・決定
- ・質の高い教育・研究等に資するための情報収集、諸課題について調査・検討
- ・国立大学法人の業績評価や認証評価に関する対応、調査研究、評価結果の追跡調査、検証、シンポジウムの実施
- ・大学の国際化に対応した、国の留学生政策や大学の自主的国際交流推進における整備充実方策等について調査・検討

●国立大学法人の経営に関する支援

- ・人事・労務、財務・施設、病院経営等の諸課題の把握、関係機関等に対する提言・要請
- ・大学経営に関する参考資料や情報提供による支援
- ・国立大学法人の役員を対象としたセミナー、研修等の企画、実施及び支援
- ・国立大学法人のリスクマネジメントの支援と総合損害保険制度の運用・改善

●国際交流に関する推進・支援

- ・会員参加による諸外国の学長会議等諸団体との交流事業の検討
- ・公私立大学関係団体と連携・協力し、諸外国の大学関係団体等との国際交流事業の実施
- ・学生交流のための国際機構等の国内における活動への支援

●調査研究活動

- ・国立大学を取り巻く諸課題に関する現状分析、将来展望等についての調査研究及び基礎的資料収集等

●その他目的を達成するための必要な事業

- ・国立大学及び本協会に関する広報活動
- ・緊急に対応すべき特定分野の問題に関する調査・検討への対応
- ・本協会支部の自主的な活動に対する支援